



photo by Fukuoka City

福岡スタートアップ・コンソーシアム

2022.7

福岡地域戦略推進協議会



1. 福岡地域戦略推協議会（FDC）とは



2. スタートアップ支援に関するこれまでの取り組み



3. 福岡スタートアップ・コンソーシアム



4. 2021年度の取り組み



5. 今後の目指す姿

1. 福岡地域福岡地域戦略推協議会（FDC）とは

Vision

FDCは200を超える会員を中心に、国際都市や国際機関との連携により、オープンイノベーションプラットフォームとして機能する事で、公共政策の連動や、会員企業の新規事業創造、スタートアップの成長などを通し、新たなサービスやテクノロジーの社会実装を推進します。



Strategy

現在のFDC戦略骨子

1. **域外に向けて**挑戦する環境をつくる
2. 人材の**多様性**を強化する
3. **革新的・創造的**な交流の場をつくる

～「住みやすい」から「持続可能（SDGs）な成長へ～

12の重点分野

- 1) 大企業・中小企業・スタートアップの交流の活性化
- 2) 都市ネットワークの活用
- 3) 世界で活躍するスタートアップの創出
- 4) グローバルで活躍できる人材の育成
- 5) 都市圏の成長を牽引する都心・魅力的なウォーターフロントの創造
- 6) 歴史、自然、文化を生かしたコントラストのあるまちづくり
- 7) 生活と都市活力を支える最適なインフラの構築
- 8) 世界的な観光都市（MICE、食など）の推進
- 9) 最先端テクノロジーの社会実装（IoT、AI、Fintechなど）
- 10) コンテンツを文化に（ゲーム、スポーツ、デザインなど）
- 11) 効果的なヘルスケアをすべての人に（高齢者、遠隔医療など）
- 12) スマートシティの実現による都市ソリューションの構築

2. スタートアップ支援に関するこれまでの取り組み

これまでの取り組みをさらに加速するために、2020年に福岡地域戦略推進協議会を事務局とする企業・大学・行政等と連携した「福岡スタートアップ・コンソーシアム」を設立しました。
新たな価値を創造し、都市の持続的成長・活力となるスタートアップを生み出すスタートアップエコシステムの確立を目指しています。



3. 福岡スタートアップ・コンソーシアム

福岡スタートアップ・コンソーシアムは、各社がそれぞれの強みを生かし、以下の生態系（エコシステム）を創造すべく、連携を深めています。

- 達成する目標 -

① スタートアップの創出
 スタートアップ数 倍増以上
 (約150社 → 約300社)

② スタートアップの成長
 ユニコーン 5社以上創出

③ グローバルスタートアップ
 スタートアップビザ認定数
 (約60社 → 約120社)



ユニコーン企業 5社以上
10億円企業 100社創出
 エコシステムの未来像を実現し
 ユニコーン企業を生み出すため
 エコシステムの支援をさらに加速
 します。

達成・進捗状況 (2021年度末時点)	■ユニコーン企業	■10億円企業	■スタビザ認定
	1社 (前年±0)	41社 (前年+3)	88社 (前年+6)

3. 福岡スタートアップ・コンソーシアム

スタートアップの成長を促す事を目的に、以下のメンバーでコンソーシアムを組成しています。

